

工事名：(仮称)新港ふ頭 10 号上屋建設工事(本社・建築)

質 問 内 容	<p>1. 参考数量書の土工事について、発生土の運搬費と処分費に差異があります。運搬費より処分費の数量が多いのは何故かご教示願います。 また、処分費を確認したいため、発生土処分場の予定地及び管理業者もご教示願います。</p> <p>2. 防水工事の外部に使用するシーリング材の種類について1成分形(耐塩害)と記載があります。耐塩害の仕様をどの程度でみているのでしょうか。 参考品番等をご教示いただけますでしょうか。</p> <p>※スペースが足りない場合は、適宜、用紙を追加してください。</p>
------------------	--

【回答】

1. 発生土処分の単位に誤りがありました。正しい単位はt (トン) です。土砂受け入れ先は那覇港新港ふ頭内にある那覇港管理組合の管理地となります。
2. シーリング材についてはJIS規格G-25LM-9030Gを想定しています。